

# おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

(FAX) 0555-25-7002

2024年11月第507号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

## 「神の御前で神の民の前で・・・」

福音史家聖ヨハネ布教修道会忍野修道院

Sr マグダレナ 三ヶ部女久美

「違います」「まだ違います」「それではダメです」

シスターになりたての有期誓願者の研修会で聖書を朗読するひとりのシスターは、指導者である今は亡き沢田和夫神父様にことごとく止められ、どう読んだらよいのかわからず途方に暮れていました。私たちも、何が違うのか見当もつかず、仲間であるシスターに助け舟を出すこともできないまま皆困って下を向いていました。

その重い沈黙の中で沢田神父様が、いつものひょうひょうとした口調で話し始められました。神父様が以前、重い障がいをもつ男の子と、そのお母さんの、ふたり暮らしの家庭を訪問するよう求められた時のこと。つらく苦しい道を歩んでこられたお母さんの訴えと、そこにいて表情も読めず不随意運動だけが身体の動きに見える息子さん・・・その現実の前に神父様は語る言葉もなく仕方がないような思いで「それでは聖書を読んでお祈りしましょう」と言い、正座して聖書を読むと、ただ頭を下げて帰ってこられたとのことでした。その次もその次も、神父様はただ聖書を読んで帰ってくるという訪問を続けていたそうです。その親子の苦しい暮らしは何も変わらないのに、いつの間にか母も子も顔つきが変わり、神父様も含め平和な香りが漂うような、そんな時間と場に変えられていることに気づいたそうです。神父様は聖書を朗読して帰ってこられるだけなので、その親子と神父様自身に語りかけ、変えられていったのは御言葉そのものなんだ、御言(みことば)とは、そんな力があるものなのだと実感されたできごとだったと。神様の力に満ちた御言(みことば)だということを、朗読者の口をとおして神様が語られるということを本気で信じて朗読をしていますかと、問われた、今は亡き沢田神父様の眼鏡の奥の瞳は今でも目に浮かびます。



翌日からの研修でも指名された誰かが聖書を読むと、神父様が「今、あなたは神様の口になるという心構えで読んでいますか?」「神に仕えるなら、どういう姿勢で御言(みことば)に向かいますか?」「御言(みことば)を読む役割に対し畏れと慶びを抱いていますか?」と訊かれ、その度ドキッとしました。そして今も私をハッとさせ、時に身の縮む思いにさせる言葉が聞こえるようです。

「御言(みことば)は変わらず、いつも新しい。御言(みことば)は生きていて力がある。その御言(みことば)を託されて神の民の前で読み上げるんです・・・はい、もう一度」と。

## 横浜教区懇談会に参加して

セシリア小林恵美子

9月28日(土)、29日(日)、中軽井沢の御聖体の宣教クララ修道会で開催された、第14回横浜教区懇談会に参加してまいりました。

神奈川、静岡、山梨、長野の4県全16地区より、司教様を含め、神父様、シスター、信徒、総勢60名が集い、「さらなる交わりの教会を目指して...ともに歩いていくために」のテーマのもと、意見を交わし、祈りの時間を過ごしました。

懇談会に先立ち、各地区に「ともに歩いていくための交わりを阻害しているものは何か、それを打開していくためには何が必要か」との事前質問があり、その回答は50ページにおよぶ資料にまとめられていました。それを踏まえて、8つのグループに分かれて話し合いを深め発表を行ったのですが、これには「霊における会話」という手法がとられました。

まず各自が沈黙の祈りを行ったのち、(1):「わたし」一人ずつ発言し、それを聞く。何人かが発言したら、その内容を沈黙のうちに心に刻む。これを繰り返し、全員の発言が終わったら、数分間、祈りの中で感じたことに思いを巡らす。(2):「あなた」思い巡らしたことを分かち合う。このときも、何人かが発言したら祈りを挟みながら全員の発言を聞く。全員の発言が終わったら、その中で浮かび上がったことを振り返りながら、聖霊の導きを願って祈る。(3):「わたしたち」グループで分かち合った内容の一致する部分、新たな発見などを分かち合う...という、3つのステップを踏んで行われるものでした。

祈りを挟みながら発言に耳を傾けることを繰り返すことにより、メンバー全員が分かち合いのすばらしさを感じながら深い話ができたと感じます。私たちのグループは、コリントの信徒への手紙一、12章を引用し、教会はキリストの体であり、一人一人はその部分である。目が手に向かって「お前は要らない」と言うことはできないように、かけがえのない存在として違いを尊重し配慮しあってともに歩んでいきたい、という発表を行いました。

ふだん教会で一緒しておしゃべりすることはあっても、信仰について深く話をする機会はなかなかなく、このような「霊における会話」を小教区のなかで行ってみるのも良いのではないかと思います。

また、司教様からうかがう横浜教区の現況、神学生の動向や、聖堂の建て替え、駐車場確保の問題などは、私にとっては初めて耳にすることも多く、小教区における活動や問題が教区全体に、ひいては世界にもつながっていることを理解できました。

このように広い範囲から人々が集まる会に参加するのは初めてだったので、緊張半分、好奇心半分で出かけたのですが、フタを開けてみれば「おとなの修学旅行」とでも言いたいほど、和気あいあいとした楽しい二日間でした。皆でいただいた食事のあと、「この会のお皿洗いは、神父様方の担当です」という呼びかけで、司教様を先頭にスポンジとふきんを手に楽しそうに働かれる姿には笑いを誘われました。

初めてお会いする方ばかりなのに、信仰で結ばれた兄弟姉妹として通じ合っている心やすさがあり、感謝と喜びにあふれた二日間でした。



聖クララ修道院 マリア様ご像

# 10 月教会委員会議事録

2024 年 10 月 5 日実施

出席者：千葉神父・新井・江守・大野・福永・和田(あいうえお順)オブザーバー：佐々木成子

## 1. 広報委員会

- \*おとずれ編集とホームページを大野さんが担当してきたが、来年 4 月以降佐々木成子さんに委託したい。
- \*ホームページは教区規約に則り、管理担当者・大野さん、作成担当者・バンデアさんで行い、佐々木さんはその補佐となる。
- \*おとずれ編集は、大野さんの役割を佐々木成子さんに交代予定。
- \*来年度より広報委員会代表を佐々木成子さんをお願いしたく、それまでオブザーバーとして教会委員会参加。

## 2. 来年の司教訪問(堅信式)日程希望のこと

- \*あと数年で引退となる梅村司教様の当教会への最後の訪問になる可能性。
- \*富士吉田教会として第1希望 8 月 10 日、第2希望 8 月 24 日、第 3 希望 11 月 23 日で提出(8 月は聖母被昇天のお祝いパーティ、11 月は感謝と喜びの集いが司教様をお迎えしての形になるので、やり方を検討)
- \*堅信式を行う。該当者が子ども、大人含め大人数になる予定。台帳記録係小林さんに信者籍台帳で該当者を探していただく。司教訪問は大体 5 年に一度くらいなので、中学生以上とはせず小学 5, 6 年生も考える。

## 3. 財務委員会

- \*2025 年度(令和 7 年度)予算案承認
- \*収入に関しては 2024 年度予算より月定献金を減らし、ミサ献金を大幅に増やした。(両方で 11%増)
- \*大きな支出として聖堂のエアコン設置工事。
- \*増やす科目は消耗品(コピー・トナー代)、旅費交通費(研修などの参加)、自動車諸経費(司祭車車検)など
- \*今まで計上していた日曜学校の保険は、児童預かりではなく保護者同伴が原則となり、来年度は計上しない。
- \*リモートミサ関係の TV モニターは本年度購入。カメラは大野さんより寄付の予定

## 4. 行事企画チーム

- \*9 月 15 日 敬老のお祝い 報告→参加者17人、茶話会参加者15人。  
後日、クッキーをお送りした不参加の方々も電話をくださり、近況が聞けて良かった。
- \*10 月 27 日 ボルシチ教室：日曜学校生が参加予定。事前に準備物を明記してほしい(例えばエプロンなど)
- \*11 月 24 日 感謝と喜びの集い
  - ・本年度は外部団体の参加は富士聖ヨハネ学園・富士北麓ヨハネ支援センター、富士五湖ダルク
  - ・婦人部より 1 品提供(味噌おでん？ボルシチ？)
  - ・収益金寄贈先は昨年度と同じく国連 WFP、日本ユニセフ、明泉会インドスポンサーシッププログラム
  - ・遊休品を 10 月 13 日から 11 月 10 日まで募集
  - ・置き場所は信徒館小集会室(コピー室)、普段の日で鍵がかかっているときは外のヨドコウ倉庫の中
    - ・指揮系統がはっきり分かった方が進めやすいので、リーダー/新井さん、会計/江守さん、広報(ポスター作製)/小佐野真彩さんとする。

## 5. 営繕委員会

- \*聖堂床下換気扇工事について。来年度の予算に入れたが、緊急性が高い状況。本年度に前倒して工事の予定。祭壇は床下が別構造になっているので司祭立ち位置の下に点検口を開ける？
- \*聖堂床の杭交換は一度に行うと大掛かりな改修になるため何回かに分けて工事予定。
- \*大人数に床が耐えられない可能性があるので地震の際の避難場所として聖堂は使わない方がよい。

\* 聖堂前のクリスマスの飾り(イルミネーション等)について。従来行ってきた飾りつけは作業に危険が伴い、信徒高齢化の現状を考えると無理がある。よって簡素化の方向で検討する。

## 6. 典礼委員会

\* 10 月ロザリオの月にあたり 20 日ミサ後(10:30~45)で大人、日曜学校生と共にロザリオの祈りを捧げる。(ロザリオの祈りの後、感謝と喜びの集いの打合せを予定しているため)

\* 11 月死者の月に合わせて 10 月 20 日から芳名帳を聖堂に置く。11 月 3 日のミサの中で祈る。

## 7. 日曜学校

\* 七五三のこと。年齢は数え方など色々あるので保護者に希望を確認。お菓子は全員に配る。

\* とりあえず 3, 5, 7 歳前後の子供を小林さんに洗い出してもらう。

## 8. 今後の予定

\* 10 月 20 日 14 時から山梨地区共同宣教司牧委員会を幼稚園リズムホールで実施。お茶などは不要。

\* 例年 11 月に行われている墓参は、12 月 1 日に行なう。現在、教会墓地存続に関して検討中ということもあるので、大勢の信徒の皆さんに実際の墓地を見てもらいたい

\* 11 月 24 日感謝と喜びの集いの後に、窓ガラスふきを中心に大掃除、クリスマスデコレーション、馬小屋設置

## 9. 打ち合わせ等の食事の件について

\* 打ち合わせが昼をまたぐことが多く、昼食代などご負担に思う係の人がいないかと懸念

\* 「基本的にお昼も含めてのボランティア。むしろ話し合いの時間が長くなることに負担を感じる人がいるかもしれない。」とのご意見。

\* 教会会計としては、基本的に皆様のボランティア精神に感謝しながら、状況に応じて(葬儀などのお手伝いの時など)用意する。

## 教会日誌(2024 年 9 月 16 日~10 月 15 日)

### 【9 月】

- 10 日(火) 営繕委員会:聖堂左手入り口上の、巣立ち後のツバメの巣撤去  
20 日(金) 70 周年記念誌編集委員会(第 11 回)  
26 日(木) 70 周年記念誌編集委員会(第 12 回)  
27 日(金) 70 周年記念誌印刷、営繕グループ:園庭との間の電動フェンス不具合の確認  
28 日(土) 財務担当・共同代表:令和 7 年度予算案作成、おとずれ 506 号印刷・発送  
第 14 回横浜教区懇談会(~29 日於・御聖体の宣教クララ修道会軽井沢修道院)

### 【10 月】

- 5 日(土) 教会委員会、典礼奉仕者養成コース(第 4 回)於:大船教会  
6 日(日) 行事企画チーム:ボルシチ教室、感謝と喜びの集い打合せ  
10 日(木) 米国より 30 名の巡礼団聖体訪問  
11 日(金) 営繕委員会:聖堂床下点検  
13 日(日) 信徒の集い  
14 日(祝) 一粒会大会(於:松本教会)、営繕委員会:床下換気扇設置工事(~15 日)



# こ よ み

11月

日付	教会暦	行事内容等	日曜 学校	聖堂清掃/備考
11/3(日)	年間第31主日		○	吉田・河口湖
11/9(土)	—	教会委員会	—	
11/10(日)	年間第32主日	信徒の集い	○	信徒の集い 参加者
11/17(日)	年間第33主日	七五三のお祝い 感謝と喜びの集い最終話し合い 『地区内の親睦を兼ねて歌でつながる会』 (14:00～)	○	吉田・河口湖 以外
11/23(土)	—	日曜学校遠足(ザビエル祭)	○	—
11/24(日)	王であるキリスト の祭日	感謝と喜びの集い 窓ガラスふき掃除 クリスマスデコレーション、馬小屋設置	○	感謝と喜びの 集い参加者

御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

\*\*\*\*\*

イタリア語教室(月曜10時):11月11日、18日、25日

\*\*\*\*\*

12月以降の主な予定

- ・1 日(日) 待降節 墓参(墓地見学会) 宣教地召命促進の日献金
- ・7 日(土) 教会委員会 ・8 日(日) 信徒の集い
- ・15 日(日) 黙想会 サレジオ会 武井アントニオ神父(ベトナム出身) ゆるしの秘跡の後茶話会
- ・22 日(日) 待降節第 4 主日
- ・24 日(火) 主の降誕夜半ミサ 18:30 ミサ後パーティ
- ・25 日(水) 主の降誕ミサ 10:00 ミサ後茶話会

## 11月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	香部屋
3	遠藤 伸子	東海林義夫	佐々木綾子	江守香代子
10	大野 隆	和田 一郎	江守香代子	中村 すみ子
17	曾根 美香	中田 一雄	曾根 慈原	小林恵美子
24	小林恵美子	菅原るみ子	長澤 徳子	角 幸子

# 感謝と喜びの集い in 2024

日時:2024年11月24(Sun)  
10:40~13:00

場所:カトリック富士吉田教会  
(雨天時 小さき花幼稚園)

ホームメイド  
ドリンク・野菜  
遊休品・カード販売コーナー  
婦人部によるみそおでん  
ベトナム・インドネシア  
フィリピン...他 料理  
日曜学校生による  
お楽しみカップセルすくい  
ビンゴ大会(無料) etc...



## 出店予定

富士聖ヨハネ学園

▶ 陶器

富士北麓ヨハネ支援センター

▶ ヨハネせんべい

富士五湖ダルク

▶ 焼きそば



収益金は国連WFP協会・日本ユニセフ・明泉会インドスポンサーシッププログラムの3団体に全額寄付させていただきます

皆様のご参加をお待ちしております